

# JAだより



—自然のぬくもりと暮らしたくて—



競馬ブック

**ヒルノダムール号 (有)橋本牧場生産)  
「第143回 天皇賞(春)」優勝**



## 次は世界の高みへ

### ヒルノダムール号天皇賞(春)優勝

5月1日、京都競馬場で開催された「第143回 天皇賞(春)」(GI 芝3200m)を(有)橋本牧場生産のヒルノダムール号(牡4歳 父マンハッタンカフエ 母シエアエレガンス)が、同世代の日本ダービー馬エイシンフラッシュの猛追を2分の1馬身凌ぎ、7番人気という不当な評価を覆し、見事優勝を飾りました。

レースは、先頭の出入りが激しい展開の忙しいレースとなりました。全馬ほぼ一線の綺麗なスタートを切った中、やや気合いを付けながら、ゲシユタルトが先頭に立つとそのまま1周目の第3、第4コーナーを通過しました。

スタンド前の直線にさしかかると、ペースの緩みを感じたコスモヘレノスが、そのゲシユタルトを交わして先頭を奪ったのも束の間、第1コーナーでは、騎手との折り合いが思うようにつかなかった1番人気のトゥザグロリーが先頭になりました。

1番人気の馬が先頭に立ったことにより、勝負所となる最終コーナーまではレースが落ち着くことが予想されましたが、ロングスパートを身上とするナムラクレセントが向正面半ばから一気に先頭に立ち、最後の直線半ばまで先頭を守り続けました。

そのように入りの激しいレースの中でも馬群の中でじっと我慢し、自身の走りに徹した2頭が最後は素晴らしい瞬発力で抜け出し、冒頭でも記した通り、エイシンフラッシュの追撃を押さえ込み、2分の1馬身差でヒルノダムールが優勝を果たしました。

史上最強と呼ばれる現4歳世代の中にあって、早くからその能力の高さを評価され、昨年の皐月賞2着をはじめ、常にトップクラスの1頭として善戦を続けてきたヒルノダムールも大きなタイトルを獲得し、充実の時を迎えています。

今後は、世界最高峰のレースの一つであるフランス・ロンシャン競馬場で、10月2日に開催される「凱旋門賞」(GI 芝2400m)に挑戦することが正式決定しており、秋には更なる高みを目指します。

# 今年も「太陽の瞳」の出来は上々です！

## 静内そ菜振興会ミニトマト部会青空視察研修実施

静内そ菜振興会ミニトマト部会  
(部会長 中道雅則 部会員37名)  
では、5月25日に今年2回目となる  
青空視察研修を実施しました。

本研修は、ブランドミニトマト  
「太陽の瞳」が出荷を迎える直前の  
4月、そして、5月の毎年2回実施  
しているものであり、「太陽の瞳」  
の品質向上、ブランド力強化を図る  
ことを目的としています。

また、今回のように5月に実施さ  
れる研修では、道内外から多くの市  
場関係者が参加して行われており、  
今回の研修にも道内4市場に加え、



今年の玉の出来を確認中です。

道外からは、東京都から2市場、愛  
知県から2市場、岐阜県から1市場  
大阪府から1市場、京都府から1市  
場の合わせて11市場の関係者が参加  
し、今まで以上に「太陽の瞳」をP  
Rすることが出来る大変貴重な場と  
なりました。

今年は、促成栽培の苗を定植した  
3月に降水量が少なく、大気と土壌  
が、非常に乾燥した状態にあったた  
め、例年と比較して、玉の肥大が遅  
れるのではないかと懸念もあり  
ましたが、前回4月の研修で、視察  
を行ったどの圃場も温度・湿度とも



色、ツヤ、張りどれも上々の出来です。



前日には選果場開きも行われました。

に良好な状態が保たれており、その  
影響を受けていないことが確認され  
ていました。

本研修で、視察を行った東別地区  
の有田英二氏圃場、神垣進氏圃場、  
そして、本沢地区の中道雅則氏圃場  
でも3月の乾燥の影響はなく、玉の  
大きさに加え、ツヤや張り、色味な  
ど上々の出来であることが確認され  
ました。

昨年は、異常気象の影響を受け、  
ミニトマトが全国的な不作だったこ  
とから市場価格が高騰し、同部会  
では、過去最高となる販売金額6億8  
000万円を達成。今年も前年の販  
売価格を上回るべく、まずは順調な  
滑り出しとなりました。

また、6月7日には、日高農業改

良普及センターの協力を得て、「  
太陽の瞳」の果実内部品質調査を  
実施しました。

本調査は、出荷期間中の春・夏  
・秋の年3回、食味を左右する糖  
度と酸度に加えて、ビタミンC含  
有量を調査しています。

生産者ごとに各成分の分析、そ  
して、季節ごとの差違を比較する  
ことにより、来年度以降の営農活  
動の指針として活用してもらい、  
年間を通じての食味の平準化を目  
標としています。

このような取り組みは、栽培技  
術や品質の向上に繋がり、やがて  
は「太陽の瞳」のブランド力をよ  
り高めていくことへと発展してい  
きます。



正確な調査結果得るために一つ一つの工程を慎重に行っています。

# 今年も熱烈に声援をお願いします！

## 「Aiba祭」開催

今年もホッカイドウ競馬の季節がやってきました。5月12日、ホッカイドウ競馬支援事業実行委員会主催の「Aiba祭」が、さくらせしモーターホールで開催されました。

Aiba祭は、今年も昨年と同様にホッカイドウ競馬開催期間中の5月から11月まで毎月1回開催予定となっております、今回がその第1回目となりました。

この日は、初回であったことや少し肌寒かったことなどから来場者数は、前年よりも伸び悩み130人程度となりましたが、毎回恒例となる大抽選会などでは、会場は今まで通りの盛り上がりを見せ、また、発売金額は、209万7800円（計画対比197・91%）と通常の開催日の2倍以上を記録し、上々の滑り出しとなりました。

7月のAiba祭は、14日（木）となっております。7月のAiba祭では、ビアガーデンも開催しますので、日に日に暑くなる毎日、夕涼みにご家族、ご友人お誘い合わせの上、ご来場下さい。



抽選会では、会場のボルテージも上がります！



さて、次はどの方が当選したんでしょうか？

# 直売の季節がやってきました！

## 「木よう市」もぎたて朝市」が今年の営業を開始

かんとりーママ（会長 福岡隆子 会員5名）が中心となって開催する「木よう市」（左上写真）が5月26日、もぎたて朝市会（会長 福岡隆子 会員10名）主催の「もぎたて朝市」（左下写真）が5月28日に相次いで今年の営業を開始しました。

初日には、ほづれん草やちよつと珍しいアイスプラントといった葉物、旬の山菜、綺麗な庭づくりには欠かせない花苗など多くの商品が彩り良く並び、この日を心待ちにしていた多くのお客様や何年も通っている常連客で、大いに賑わいをみせていました。

ご存じの方も多いことと思いますが、木よう市は、その名前にある通り、毎週木曜日午前9時15分から正午まで、豊畑地区へ向かう道道沿いの目名地区入口で、今年は11月17日まで営業をします。もぎたて朝市については、毎週土曜日午前9時から売り切れ次第終了となっております、本所給油所横で、こちらは10月29日まで営業をします。

開催時に近くを通りかかった時には、是非お立ち寄り下さい。



初日は春らしく暖かい良いお天気の日でした。



商品は沢山ありますから焦らないで下さいね。

# 静内産馬市場取引成績

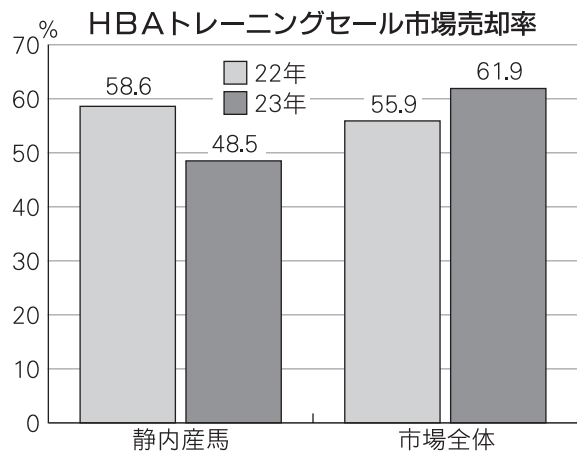
## HBAトレーニングセール

5月24日、25日の2日間の日程で、HBA日高軽種馬農業協同組合主催のもと「HBAトレーニングセール（サラブレッド2歳）」が、札幌競馬場において開催されました。

今年は、ひだか東農業協同組合主催の「ひだかトレーニングセール（サラブレッド2歳）」が中止された影響から、申込頭数が増加したことを受け、初となる2日間の日程での開催となりました。

この2日間で静内産馬は33頭（牡22 牝11）が上場され、16頭（牡13 牝3）が売却。売却率については、昨年比10.1ポイント減の48.5%（牡59.1% 牝27.3%）となり、売却総額は、1,500千円増の79,600千円（牡69,700千円 牝9,900千円）となりました。

市場全体については、上場頭数133頭（牡75 牝58）、売却率61.9%（牡58.1% 牝67.4%）、売却総額663,390千円（牡446,250千円 牝217,140千円）という成績となりました。



# 理事会報告

## 4月理事会（12日）

1. 代表理事の選任について
2. 組合長の選任について
3. 副組合長の選任について
4. 常務理事の選任について
5. 信用担当理事の選任について
6. 使用人の退職事由の除外について
7. 理事（みなし常勤理事）の使用人兼務の決定について

## 4月理事会（26日）

1. 部門専門委員会の構成並びに委員の互選について
2. 業務執行の代行者順序について
3. 理事報酬の支給方法及び支給内容について
2. 日高中部集送乳運営委員会委員の選出について
5. 自治監査指摘事項の回答について

6. 平成23年度畜産近代化リース協会等に係る貸付申請について
7. 平成23年馬産地再活性化緊急対策事業リースについて
8. 出資持分の譲渡について
9. 行政庁に対する業務報告書の提出について

## 5月理事会（27日）

1. 平成23年度軽種馬生産基盤整備対策事業について
2. 規定の変更について
3. 関係団体への預け金の拠出について
4. ディスクロージャー誌の縦覧について
5. 夏期手当の支給について

## — JA北海道厚生連からのお知らせ — 人間ドック受診のおすすめについて

JA北海道厚生連札幌厚生病院では、病気になった方を治療する医療行為だけではなく、がん疾患も含む生活習慣病を予防するための健康管理活動も行っております。

札幌厚生病院の人間ドックは「メタボ検診」「がん検診」のどちらもカバーできる日帰りの総合検診です。各種オプション検診や受診後の対応も充実しております。

現在、「がん」は不治の病ではなく、治すことができる病気となってきていますが、治すためには、早期発見が欠かせません。自覚症状のないまま進行する「がん」を早期に発見するためには、定期的ながん検診を受けることが大切です。

### COLUMN

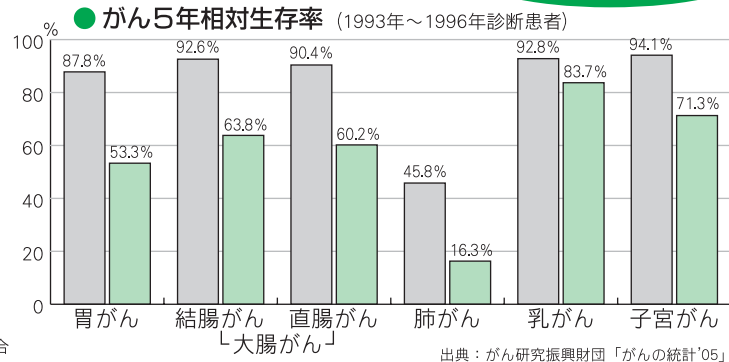
### 検診によって早く見つければ助かる命

早期に発見されれば  
生存率に大きな差

#### ■ 5年相対生存率

がんと診断された場合に、治療でどのくらい生命を救えるかを示す指標。がんと診断された人のうち5年後に生存している人の割合が、日本人全体で5年後に生存している人の割合に比べてどのくらい低いかで表します。100%に近いほど治療で生命を救えるがん、0%に近いほど治療で生命を救い難いがんであることを意味します。

■ 検診でがんが発見された場合  
■ 検診以外でがんが発見された場合



また、既にご存じの方も多いことかと思いますが、今年度より新ひだか町からのがん検診等に対する助成が拡大し、助成対象医療機関も拡大した中で、札幌厚生病院も新たに対象となっております。

それに伴い、毎年9月末頃に実施している巡回ドックについても助成対象となりますので、ご家族のためにも人間ドックを受診頂き、皆様の健康管理にお役立て頂きたいと思っております。

**※詳細等につきましては、時期が近くなりましたら、皆様にFAX等で周知させていただきます。**

## — 静内農業青色自主申告会からのお知らせ — 源泉徴収税納期特例納付の期限が近づいています

1月から6月までの源泉徴収税納期特例納付の時期となりました。静内農業青色自主申告会では、**7月1日(金)～7月11日(月)まで受付業務を実施致します。**

専従者給与を支給しているご家族の方1名につき1枚、新ひだか町役場総務企画部税務課より送付されております「平成23年度分給与所得に対する源泉徴収簿」に毎月支給している日付及び専従者給与の金額をご記入の上、当自主申告会事務局(営農部営農課)までお越し下さい。

専従者給与の金額が、月々88,000円以下の場合には、源泉徴収税は発生致しません。納付書を浦河税務署へ提出することとなっております。その場合につきましては、納付書を当自主申告会で一括して提出致しますので、源泉徴収簿と一緒に持ち下さい。(※扶養親族等がいる場合には、源泉徴収税額が違いますので、源泉徴収簿と一緒に送付されている「給与所得の源泉徴収税額表」をご覧頂くか当自主申告会までお問い合わせ下さい。)

また、以下の点については、会員の皆様には再度ご確認頂きたいと思っております。

ミニトマトの収穫作業や牧草作業等でパートを使い、賃金を支払った場合には、支払った賃金が明確になるような賃金台帳の作成及び記帳をお願い致します。

その他ご不明な点がございましたら、以下までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先 静内農業青色自主申告会事務局(営農部営農課)

TEL 0146-42-1051 FAX 0146-42-7034

## －牧草収穫作業を行う皆様へ－ 雑草の飛散及び自生区域拡大の防止について

放牧地、採草地問わずにエゾノギシギシ（ウマダイス）やメドウフォックステイル（黒穂）等の雑草が自生している様子が大変多く見受けられます。

これら雑草の防除方法につきましては、現在、速効性のものはなく、繁殖初期の除草剤散布や刈り払いなど、毎年の管理が重要となります。

主な要因として、自然の力による飛散・拡大が考えられますが、作業機へ種子が付着し、その作業機の移動により種子が飛散し、自生区域が拡大している場合も考えられます。

農繁期を迎えられた皆様にとっては、大変な手間になることと思いますが、雑草が自生している放牧地・採草地から移動する場合には、作業機を竹ぼうきで払う、水で流すなどの対処を講じ、種子の飛散、雑草の自生区域の拡大防止に努めて頂きたいと思っております。

また、農作業中の安全確認は万全でしょうか？  
牧草収穫作業等で忙しい毎日の中だと、つい安全確認を怠ってしまうこともあるかもしれません。

ちょっとした気の緩みが、一生取り返しのつかない大事故や大怪我につながりかねません。

- **農業機械基本操作の再確認**
- **安全装備の徹底及び確認**
- **作業環境の点検及び改善**
- **安全・衛生保護具の徹底した活用**

以上の点を踏まえ、再度確認し、日々の農作業に従事して頂きたいと思っております。



その名の通り、黒い穂が出ているのが問題となっているメドウフォックステイル

## 農業に関するニュース、担い手のページ、 流通などの情報が盛り沢山！ 農業新聞を購読しませんか？

### ● ニュース面

現在は、日本農業における最大の争点となっている「TPP交渉参加」に関する動向についての記事等を中心として、解りやすく解説しています。

### ● 担い手のページ

集落営農等担い手づくりの奮闘記を届けます。  
担い手育成に必要な情報を盛り沢山です。

### ● 流通・市況面

全国主要市場の青果物・畜産・花卉・商品作物等を幅広く掲載しています。流通情報は、価格動向、消費動向の記事を強化しています。

また、道内版では、当JAでも記事を提稿し、全道に情報発信を行っています。

**お近くの新聞販売店より  
月曜日から土曜日まで 毎日お届けします。**

(ただし、日曜日は休刊となります)

月額2,450円

※当JAからの助成対応もあります。

## －家畜を飼養管理する皆様へ－ 飼料の適切な保管・管理について

沖縄県では、梅雨明けが発表されたものの、北海道では、まだジメジメとした毎日が続きます。

そのような中で、皆様の大事な財産でもある馬や牛といった家畜に与える配合飼料は、適切な保管・管理がされているでしょうか。

配合飼料は、熱や湿度などによる変質が起こりやすく、特に夏期間に保管された配合飼料は酸化やカビ等の有害物資が発生する危険性が高まります。

人間の口に直接入る黒毛和牛や乳牛へ給餌される飼料が、有害物質により汚染されていた場合には、その家畜の健康に影響がおよび、生産性が低下するだけでなく、その肉や牛乳を摂取した人間の健康にも被害が出る可能性があります。

上記した通り、黒毛和牛・乳牛を飼養管理する方については特に、飼料を風通しの良い場所で保管・管理する、日光を当てる等の対処、また、一度に大量購入することを控え、必要量のみの購入をお願い致します。



2011年

# 夏の定期貯金 キャンペーン



実施期間

8月31日(水)まで

期間中、新規契約  
一律0.2%の利率にて契約  
(満期日前の解約は、中途解約利率が適用されます。)

ボーナスは、  
まかせて安心



## 定期貯金

対象種目

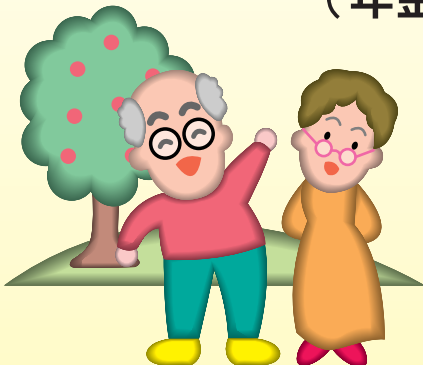
定期貯金 1年のみ  
(自動継続)

取扱対象

個人の方に限ります。  
お一人様10万円から  
1,000万円まで  
※普通貯金からの預替も  
対象とします。

## にこにこ定期貯金

(年金受給者定期貯金)

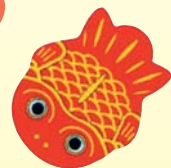


1年 **0.35%**

(上記利率は平成23年6月30日現在)

預入枠

最高 **500**万円



<にこにこ定期貯金適用条件>

- ご利用いただける方  
年金のお受取り口座を、JAしずないにてご指定いただいている方、もしくは、これから新規にご指定いただいた方。
- 預入限度額 500万円まで
- お預入期間 1年定期貯金(満期の際は手続きが必要です)
- 実施期間 通年
- 利率 0.35%(平成23年6月30日現在)利率は、変動することがございますのであらかじめご了承ください。  
満期日前の解約は、中途解約利率が適用されます。

※お気軽にJA窓口までお問い合わせください。

JAしずない金融部貯金課 番0146-42-1051